

製品名: コンパクトHEMSセットエネイース
型式: MPR0002



取扱説明書



- ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。
- 本書の内容に関しては、予告なしに変更することがあります。
- 本機の運用を理由とする損失および逸失利益などの請求につきましては、いかなる責任をも負いかねますのであらかじめご了承ください。

長瀬産業株式会社

1. はじめに

本文書は見える化ユニットの操作手順を簡潔に記載した文書です。操作手順・表示内容の詳細に関しては、見える化ユニット取扱説明書を参照してください。

2. 導入方法

2.1 起動方法

見える化ユニットを起動する方法を記載します。

(1) 見える化ユニットの電源アダプターをコンセントに差し込んで下さい。

(2) 起動中は赤色、緑色 LED の両方が点灯します。

(3) 起動が完了すると、下記の LED 状態になります。

・ルータ未接続時 : 赤色 LED は消灯、緑色 LED は点灯。

・ルータ接続時 : 赤色・緑色 LED は消灯。

以上で起動は完了です。

【 特記事項 】

起動に失敗した場合赤色、緑色の LED が点滅状態になります。

この状態の場合、本システムは正常に動作しませんので、販売店にお問い合わせください。

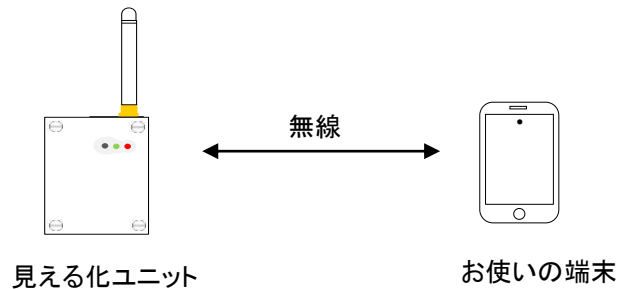
2.2 通信方法

見える化ユニットとお使いの端末（iPhone・iPad・Android スマートフォン・Android タブレット）との通信を行う方法について記載します。

2.2.1 無線で直接接続を行う場合（APモード）

見える化ユニットとお使いの端末を直接無線で接続を行う方法を記載します。

下記図は、接続時の関係図です。



- (1) 見える化ユニットの SSID を「見える化ユニットの背面」または、「同梱されている Wi-Fi 設定シート」を見て確認します。

見える化ユニットの SSID は「Gateway1_XXXX」（XXXX は見える化ユニットの Mac アドレス 下四桁）です。



- (2) お使いの端末の Wi-Fi を有効にして、(1) で確認した SSID をネットワーク一覧から選択します。
- (3) 選択すると、パスワードを求められますので、「見える化ユニットの背面」または、「同梱されている Wi-Fi 設定シート」の KEY を入力してください。
- (4) 本製品からお使いの端末に対して IP アドレスが発行され、通信が行えるようになります。

注) AP モードに設定した時は時刻の補正が自動で行われません。

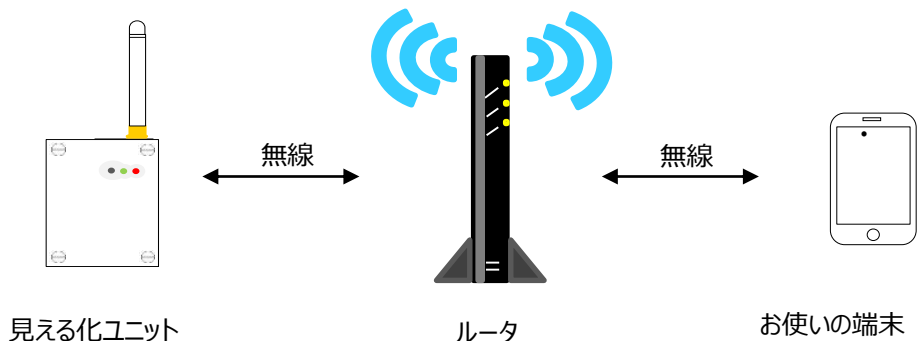
見える化ユニットの起動時及び、定期的に 3.3.1 の基本タブ画面から正しい時刻の設定を 4.1 の手順通りに実施してください。

時刻の設定が正しくないと、コースによっては、期待通りの動作とならない可能性があります。

2.2.2 無線子機として接続を行う場合（STAモード）

見える化ユニットを無線子機で接続する場合は、「手動接続」で接続します。

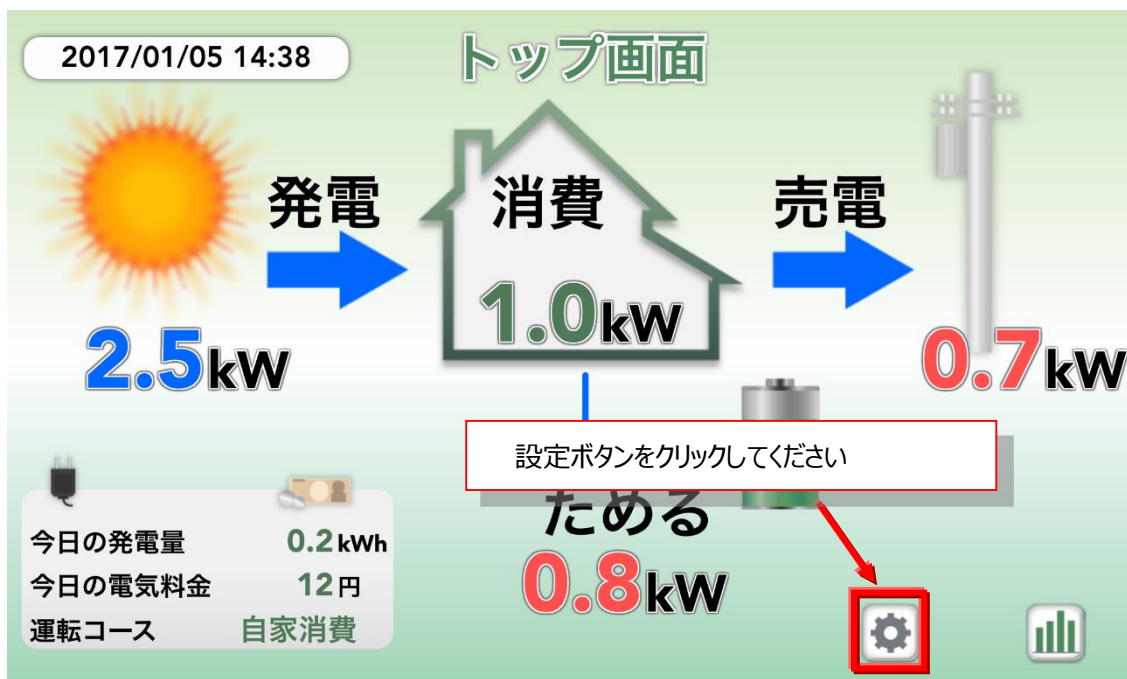
下記図は、接続時の関係図です。



◆ 手動接続

Web 画面から設定を行うことによって、無線ルータと手動で接続を行う方法を記載します。前提条件として、AP モードで本製品とお使いの端末が接続されている必要があります。

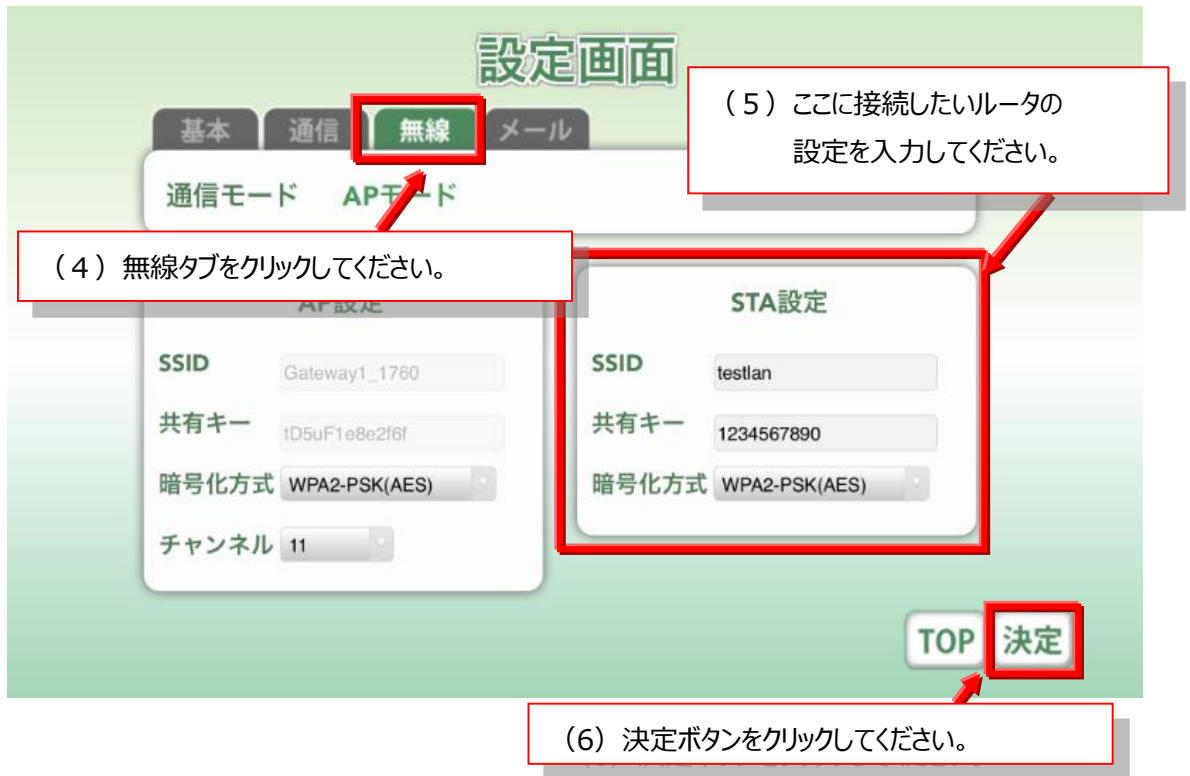
- (1) 見える化ユニットとルータの起動後、見える化ユニットの Web 画面にアクセスしてください。
(アクセス方法は、「2.3 表示方法」を参照してください)
- (2) ルータの SSID、共有キー（パスワード）、暗号方式を確認する。
(確認方法はお使いのルータの取扱説明書を参照してください)
- (3) TOP 画面から設定ボタンを選択して、設定画面を表示してください。



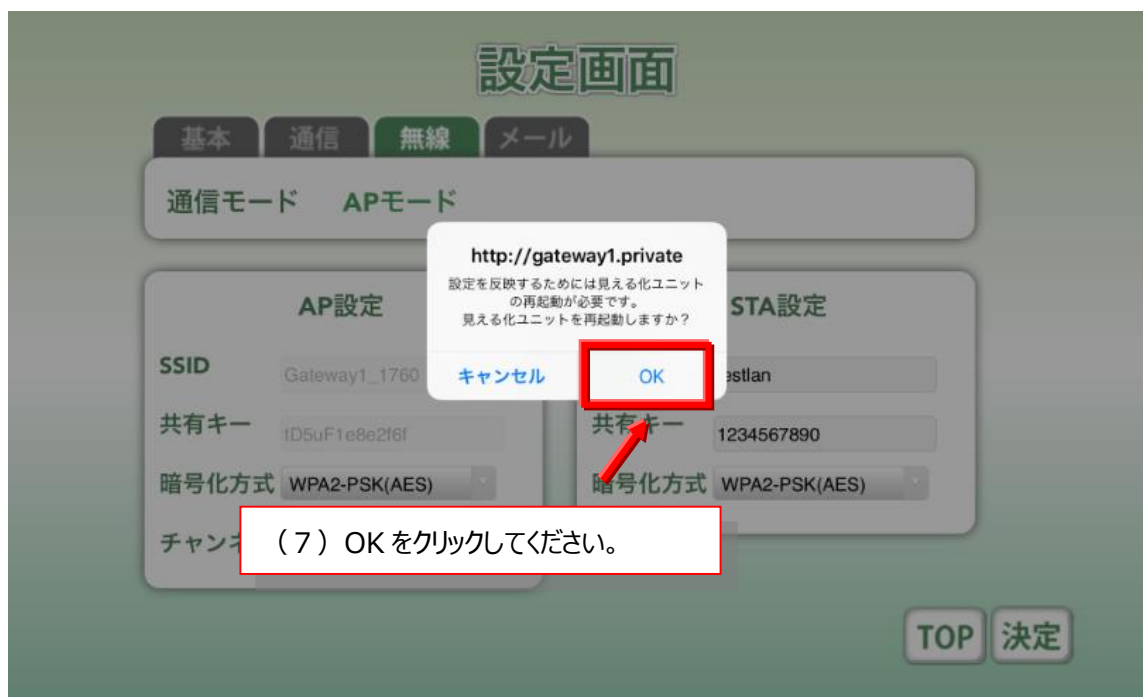
- (4) 設定画面の「無線」タブを選択して、無線の設定画面を表示してください。

(5) STA 設定の欄にお使いのルータの SSID、共有キー（パスワード）、暗号化方式を入力する。

(6) 決定ボタンを押下してください。



(7) 再起動を行うかの確認メッセージが表示されますので、「OK」を選択してください。



(8) しばらくするとシステムが再起動を開始して、赤色・緑色 LED が点灯します。

(9) 正しく設定が行えている場合、赤色・緑色 LED が消灯します。
(設定に失敗した場合、赤色 LED が消灯、緑色 LED が点灯します。その場合は、もう一度 (1) から設定をやり直してください。)

注) STA モードに設定した場合でも、インターネットに接続されていない場合、時刻の補正が自動で行われません。インターネットに接続できない場合は、3.3.1 の基本タブ画面で、時刻設定を手動にし、見える化ユニットの起動時及び、定期的に 4.1 の手順通りに手動で時刻設定を行っていただくか、インターネットに接続できるようにルータの設定を確認して下さい。時刻の設定が正しくないと、コースによっては、期待通りの動作とならない可能性があります。

2.3 表示方法

見える化ユニットの起動後、見える化ユニットの Web 画面の表示確認を行います。

表示には、お使いの端末から無線 LAN で Web ブラウジングする事で、ハイブリッドパワーコンディショナーの稼働状況、動作履歴、各種設定が可能です。

前提として、「2.2 通信方法」で見える化ユニットとお使いの端末が接続されている必要があります。

(1) お使いの端末のインターネットブラウザを起動してください。

(2) 下記アドレスにアクセスしてください。

アドレス	備考
http://Gateway1.private	見える化ユニットが無線ルータとして動作しており、画面にアクセスする端末が、見える化ユニットから IP アドレスを取得している場合に利用可能です。 見える化ユニットが無線子機として起動している場合は、お使いの無線ルータの設定画面から、DNS サーバとして本システムの IP アドレスを入力する必要があります。
http://192.168.2.200	無線 LAN で接続時 (初期値) 無線 LAN の IP アドレスが変更された場合は、「192.168.2.200」の部分に変更された IP アドレスになります。
http://192.168.1.200	有線 LAN で接続時 (初期値) 有線 LAN の IP アドレスが変更された場合は、「192.168.1.200」の部分に変更された IP アドレスになります。
http://xxx.xxx.xxx.234 (※1) (※2)	無線 LAN で接続時 (STA モード) STA モードで接続した場合、「xxx.xxx.xxx」はルータの IP アドレスと同じにしたアドレスになります。

(※1) *****.***.***.234** の IP アドレスを使用した機器が別にある場合は、*****.***.***.234**

に設定済み機器の IP アドレスを別の IP アドレスに変更いただくか、

■ 有線 LAN による IP アドレスの確認

を参照し、見える化ユニットの Web 画面へ有線 LAN でアクセスし、

無線ルータから割り当てられた IP アドレスを確認した上で、

見える化ユニットの Web 画面へ無線 LAN でアクセスしてください。

(※2) お使いの無線ルータによっては http://***.***.***.234 にアクセスできない場合

があります。その場合は、

■ 有線 LAN による IP アドレスの確認

を参照し、見える化ユニットの Web 画面へ有線 LAN でアクセスし、

無線ルータから割り当てられた IP アドレスを確認した上で、

見える化ユニットの Web 画面へ無線 LAN でアクセスしてください。

■ 有線 LAN による IP アドレスの確認

PC と見える化ユニットを直接 LAN ケーブルで接続します。(※ 1)

PC の IP アドレスとサブネットマスクを以下の通りに設定して下さい。

IP アドレス : 192.168.1.*** (***) は 10 以外の 1~254 のいずれかを設定)

サブネットマスク : 255.255.255.0

設定後、PC でブラウザを起動し、http://192.168.1.200 を入力することで、有線 LAN 経由で見える化ユニットにアクセスできます。

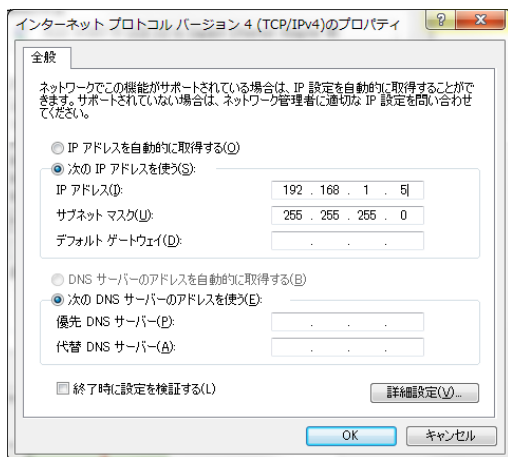
見える化ユニットにアクセスした後、設定画面の通信タブに記載されている無線の IP アドレスを確認します。

このアドレスを「xxx.xxx.xxx.234」の代わりに使用してください。

無線の IP アドレス確認後に、PC と見える化ユニットの LAN ケーブル接続を外し、見える化ユニットとパワーコンディショナーを LAN ケーブルで接続します。

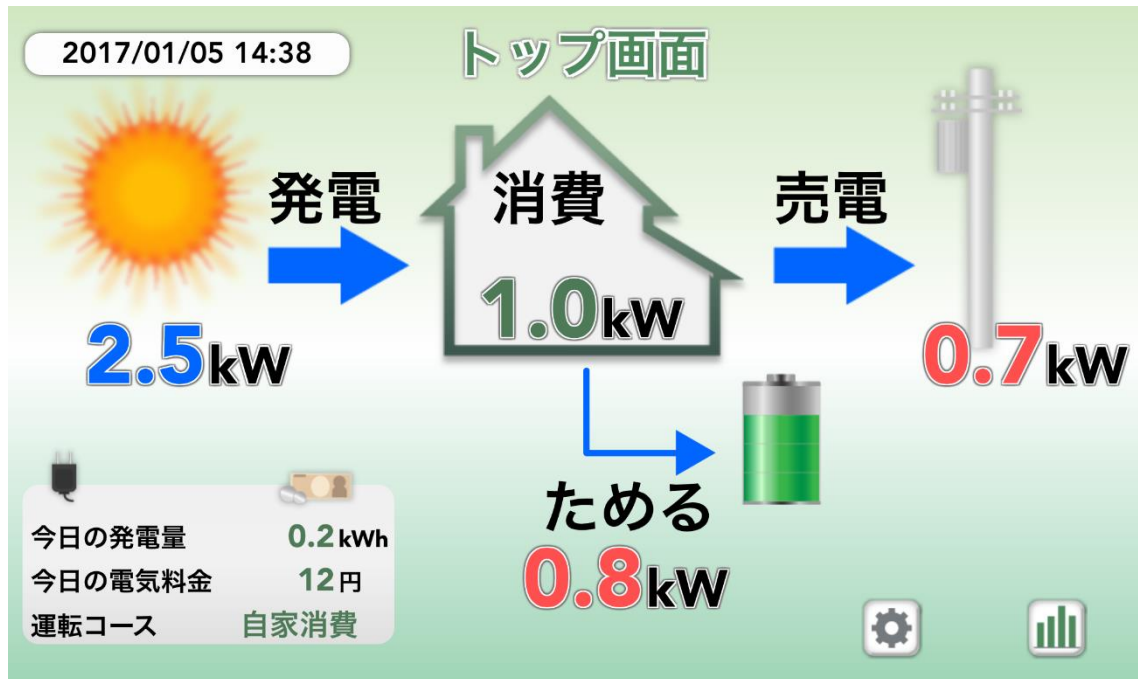
※ 1 : パワーコンディショナーと見える化ユニットの LAN ケーブル未接続状態が 4 分以上継続すると、パワーコンディショナーの運転が停止します。

本欄に記載の IP アドレスを確認します。



例 : windows7 PC における IP アドレス設定

(3) アクセスに成功すると TOP 画面が表示されます。



3. 画面一覧

以下に、見える化ユニットの Web 画面一覧を記載します。

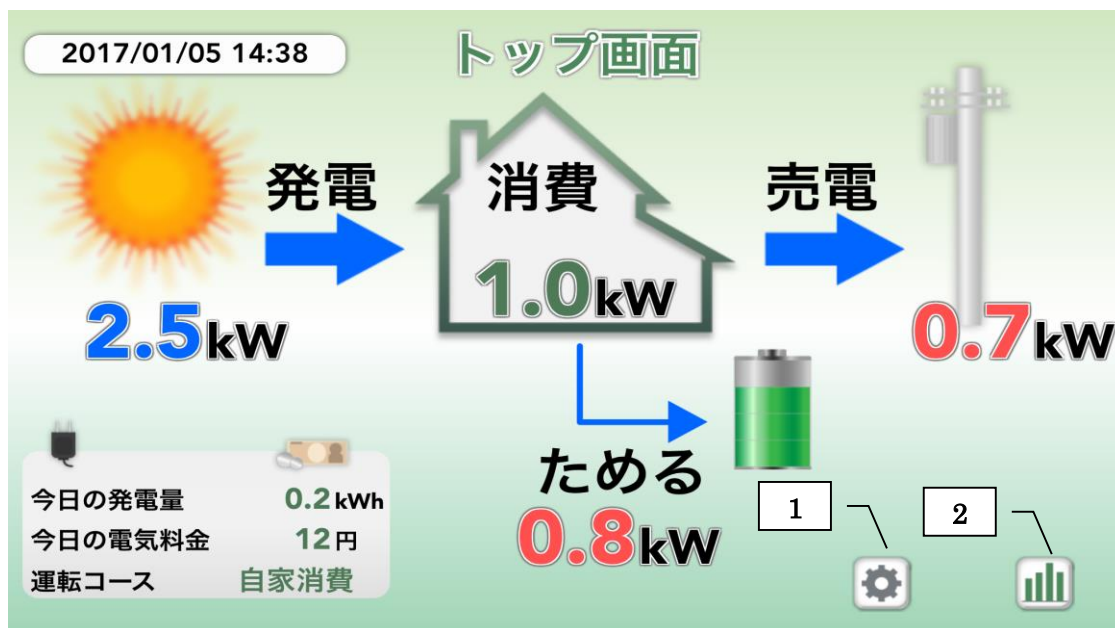
画面	備考
TOP 画面	見える化ユニットの IP アドレス等でアクセスした際に最初に表示されるページ。 時刻や現在の電力量の確認が行える。
太陽光発電量グラフ：月間	太陽光発電量の月間グラフ。 1 日毎の履歴を 365 日（うるう年は 366 日）分 見ることができる。
太陽光発電量グラフ：年間	太陽光発電量の年間グラフ。 1 月毎の履歴を 5 年分見ることができる。
電気消費量グラフ：月間	電気消費量の月間グラフ 1 日毎の履歴を 365 日（うるう年は 366 日）分 見ることができる。
電気消費量グラフ：年間	電気消費量の年間グラフ。 1 月毎の履歴を 5 年分見ることができる。
設定画面：基本タブ	電気料金、時刻の設定が行える。
設定画面：通信タブ	ホスト名、IP アドレス、デフォルトゲートウェイ、 パワーコンディショナーの IP アドレスの設定が行える。
設定画面：無線タブ	本システムを無線アクセスポイントとして使用する際の設定、本システムと既存の無線ルータを接続する際の設定が行える。
設定画面：メールタブ	異常検知時に送信するメールの設定が行える。 また、積算値メール設定が行える。

以降の説明で、「パワーコンディショナー」と表記している箇所がありますが、それは「ハイブリッドパワーコンディショナー」のことを指しています。

各表示内容詳細については見える化ユニット取扱説明書を参照して下さい。以下では各画面イメージについて説明します。

3.1 TOP 画面

TOP 画面では、現在の時刻や各電力の瞬時値、また今日の発電量、電気料金などを確認することができます。設定画面に移行するには下図 1 のボタン、グラフ画面に移行するには下図 2 のボタンをクリックすることで移行できます。



3.2 グラフ画面

見える化ユニットでは、太陽光発電量・電気消費量をそれぞれ月間、年間単位でグラフとして確認することができます。

グラフ画面は、TOP 画面からグラフボタンを押すことで表示することができます。

太陽光発電量・電気消費量は過去 5 年分まで表示可能です。

表示できるグラフの種類は以下の通りです。

No.	グラフ	表示単位
1	太陽光発電量 (月間)	日単位
2	太陽光発電量 (年間)	月単位
3	電気消費量 (月間)	日単位
4	電気消費量 (年間)	月単位

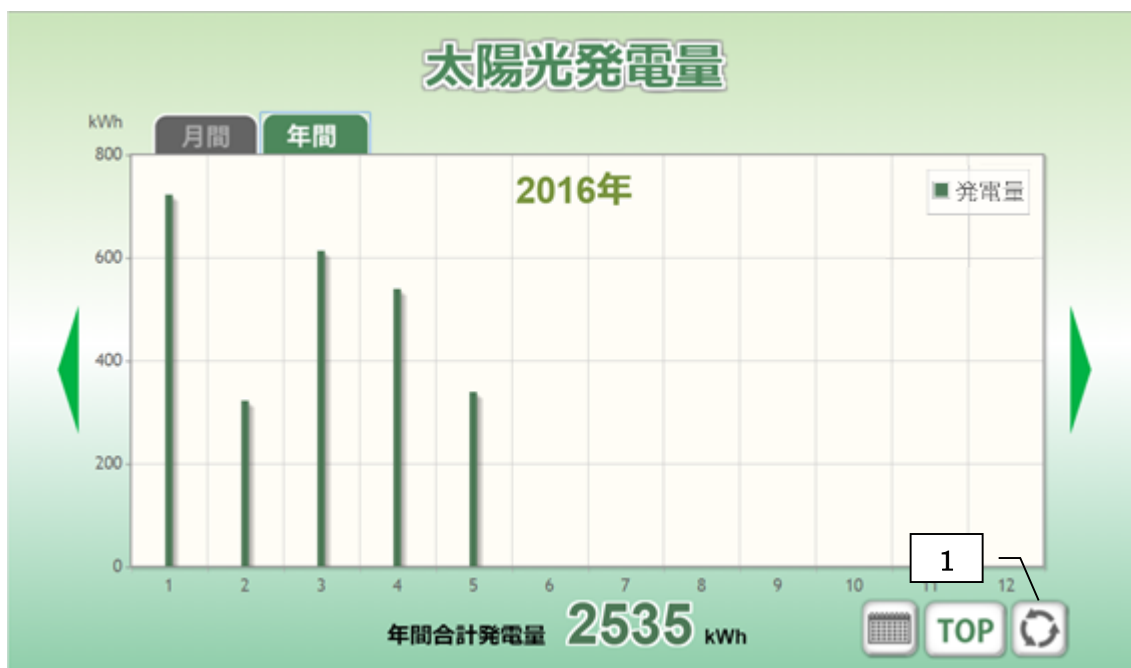
3.2.1 太陽光発電量グラフ

太陽光発電量グラフでは、過去に太陽光で発電した発電量を、月間または年間単位でグラフに表示します。また下図 1 のボタンをクリックする事で電気消費量グラフに移行できます。

1) 月間



2) 年間



3.2.2 電気消費量グラフ

電気消費量グラフでは、過去の電気消費量を月間または年間でグラフに表示します。

また下図 1 のボタンをクリックする事で太陽光発電量グラフに移行できます。

1) 月間



2) 年間



3.3 設定画面

本製品の設定を行う画面について記載致します。

設定内容を変更したい場合は、内容を変更後に決定ボタンを押下し、変更内容を確定する必要があります。

設定項目には以下の項目があります。

No.	項目名	説明	備考
1	基本	電気料金・売電料金・時刻設定を行います。 F/W バージョンの確認を行えます。	「3.3.1 基本タブ」を参照
2	通信	ホスト名・有線通信・無線通信・ハイブリッドパワー コンディショナーの設定を行います。	「3.3.2 通信タブ」を参照
3	無線	AP 設定・STA 設定を行います。	「3.3.3 無線タブ」を参照
4	メール	異常時のお知らせメールと積算値のメール設定を 行います。	「3.3.4 メールタブ」を参照

3.3.1 基本タブ

基本タブでは、電気料金・売電料金と本製品の時刻について、現在の設定確認と変更を行うことができます。

設定画面

基本 通信 無線 メール

電気料金 売電料金

昼間料金 30 円/kWh 31 円/kWh

夜間料金 13 円/kWh

自動 手動

現在時刻 2016 年 11 月 25 日 17 時 28 分

F/W バージョン 013500

TOP 決定

3.3.2 通信タブ

通信タブでは、現在の通信設定の確認と変更を行うことができます。
設定を更新すると自動で本製品は再起動します。



3.3.3 無線タブ

無線タブでは、本製品が無線アクセスポイントとして動作する場合および、本製品と無線ルータを接続する場合の設定の確認と変更を行うことができます。

設定を変更すると自動で本製品は再起動します。

The screenshot displays the '無線' (Wireless) tab in a configuration interface. At the top, there are four tabs: '基本' (Basic), '通信' (Communication), '無線' (Wireless), and 'メール' (Email). Below the tabs, the '通信モード' (Communication Mode) is set to 'APモード' (AP Mode). The interface is divided into two main sections: 'AP設定' (AP Settings) and 'STA設定' (STA Settings).
In the 'AP設定' section, the 'SSID' is 'Gateway1_1760', the '共有キー' (Shared Key) is 'tD5uF1e8e2f6f', the '暗号化方式' (Encryption Method) is 'WPA2-PSK(AES)', and the 'チャンネル' (Channel) is '11'.
In the 'STA設定' section, the 'SSID' is 'testlan', the '共有キー' (Shared Key) is '1234567890', and the '暗号化方式' (Encryption Method) is 'WPA2-PSK(AES)'.
At the bottom right, there are two buttons: 'TOP' and '決定' (OK).

3.3.4 メールタブ

メールタブでは、本製品からメールを送信する際の受信アドレスの設定、確認、更新を行うことができます。決定ボタンを押下すると送信先設定の一覧に設定された宛先に足してテストメールを送信します。

設定画面

基本 通信 無線 **メール**

送信先設定

宛先 追加

一覧 削除

積算値メール設定

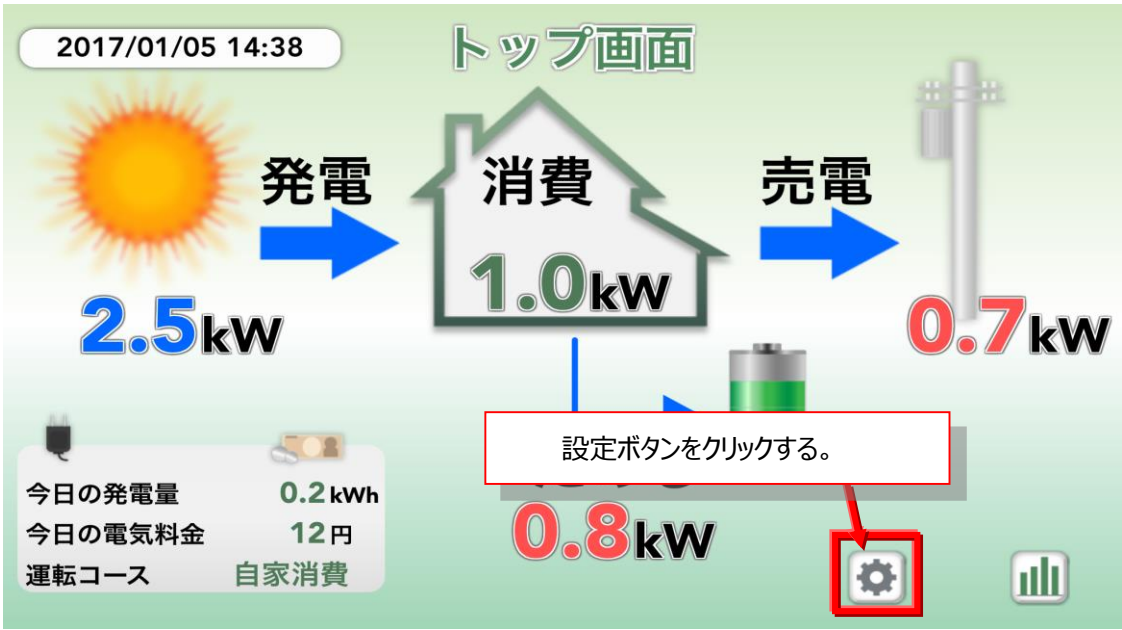
	する	しない	する	しない	送信時刻
毎日通知	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	毎月通知	<input checked="" type="checkbox"/>	10時00分

TOP 決定

4. こんなときは

4.1 時刻の変更

時刻を変更したい場合は、下記手順で変更可能です。

No.	項目名
1	<p>TOP画面から設定ボタンを押下する。</p>  <p>2017/01/05 14:38</p> <p>トップ画面</p> <p>発電 2.5kW</p> <p>消費 1.0kW</p> <p>売電 0.7kW</p> <p>0.8kW</p> <p>今日の発電量 0.2kWh 今日の電気料金 12円 運転コース 自家消費</p> <p>設定ボタンをクリックする。</p>
2	<ol style="list-style-type: none">1) 時刻の自動設定または、手動設定を選択する。2) 1) で手動を選択した場合、時刻を設定する。自動を設定した場合は、何もしない。3) 決定ボタンを押下する。

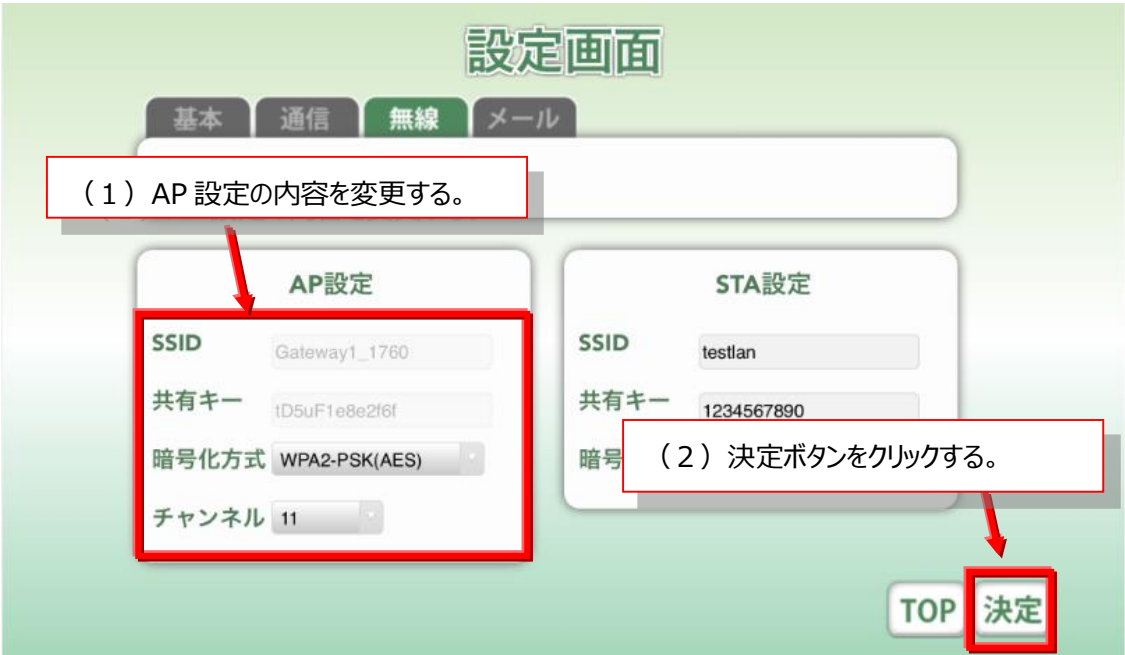
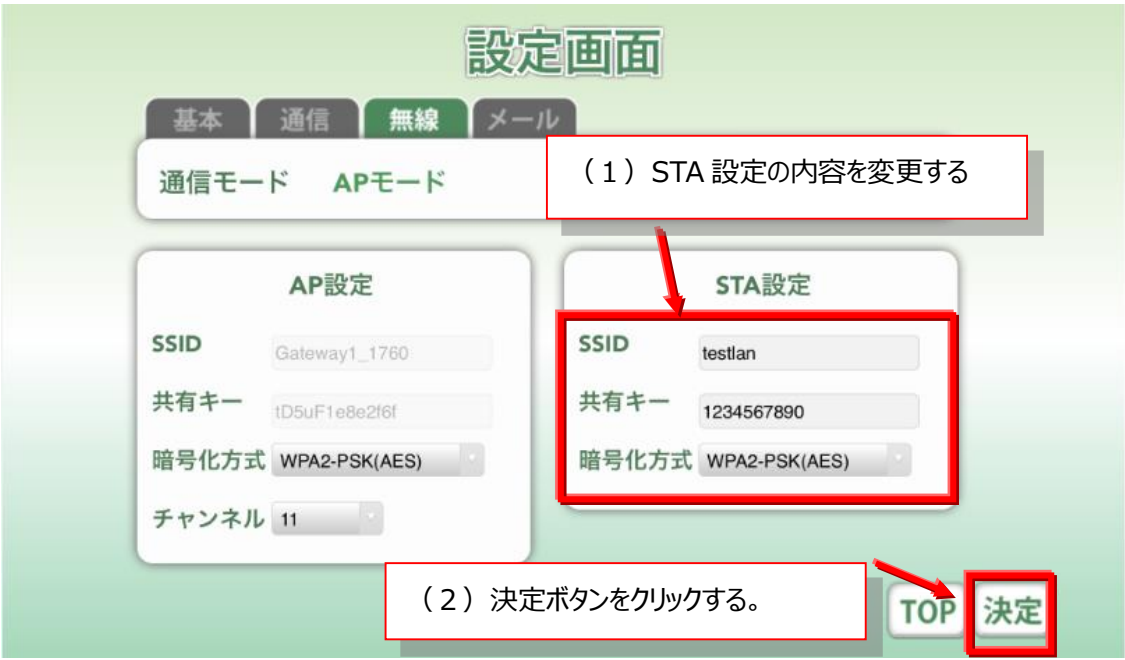
No.	項目名
	<p>設定画面</p> <p>基本 通信 無線 メール</p> <p>電気料金</p> <p>昼間料金 30 円/kWh</p> <p>夜間料金 13 円/kWh</p> <p>自動 手動</p> <p>現在時刻 2016年11月25日 17時28分</p> <p>TOP 決定</p> <p>2) 1) で手動を選択した場合、時刻を設定する。</p> <p>1) 自動または手動を選択する</p> <p>3) 決定ボタンをクリックする。</p>
3	<p>設定画面</p> <p>基本 通信 無線 メール</p> <p>電気料金 売電料金 31 円/kWh</p> <p>昼間料金 30 円/kWh</p> <p>夜間料金 13 円/kWh</p> <p>http://gateway1.private 設定を行います。 よろしいですか?</p> <p>キャンセル OK</p> <p>自動 手動</p> <p>F/W パー...</p> <p>TOP 決定</p> <p>OK ボタンをクリックする。</p>

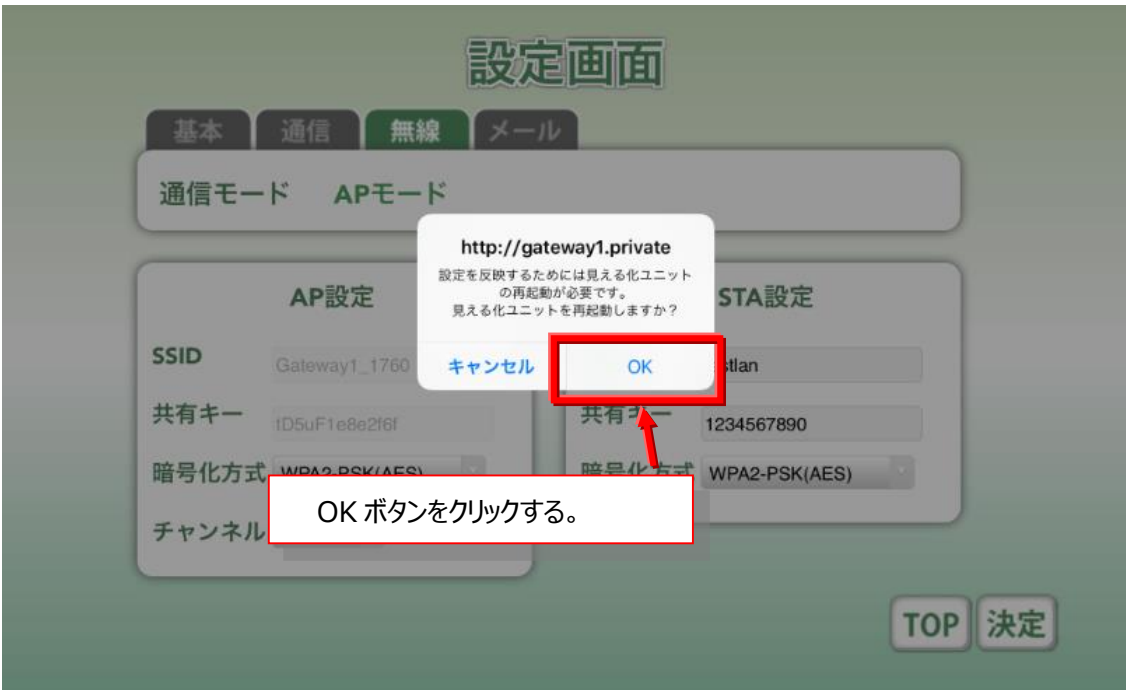
4.2 無線通信の変更

無線通信の設定を変更したい場合は、下記手順で変更可能です。

※変更した設定内容が間違えていた場合、通信が正常に確立しません。

No.	項目名
1	TOP画面から設定ボタンを押下する。 
2	無線タブを選択する。 

No.	項目名
3	<p>◆ A P 設定の場合</p> <p>1) A P 設定の内容を変更する。 2) 決定ボタンを押下する。</p>  <p>◆ S T A 設定の場合</p> <p>1) S T A 設定の内容を接続したルータに従って設定する。 2) 決定ボタンを押下する。</p> 

No.	項目名
4	<p>変更した内容に問題がない場合は、OK ボタンを押下する。</p>  <p>The screenshot shows a settings interface with tabs for '基本', '通信', '無線', and 'メール'. The '通信' tab is active, showing '通信モード' set to 'APモード'. A dialog box is displayed in the center with the URL 'http://gateway1.private' and the text: '設定を反映するためには見える化ユニットの再起動が必要です。見える化ユニットを再起動しますか?' (To reflect the settings, you need to restart the visualization unit. Do you want to restart the visualization unit?). The dialog box has 'キャンセル' (Cancel) and 'OK' buttons. The 'OK' button is highlighted with a red box, and a red arrow points to it from a text box below that says 'OK ボタンをクリックする。' (Click the OK button.). At the bottom right of the settings screen are 'TOP' and '決定' (Confirm) buttons.</p>

4.3 ルータの設定を変更・交換する場合

ルータの電源を入れていない状態で、見える化ユニットの電源を入れてください。
見える化ユニットが AP モードで起動しますので、「2.2 通信方法」に従って通信設定を行ってください。

4.4 画面が表示できない場合

- ・URL が正しいか確認する。
⇒「2.3 表示方法」を確認してください。
- ・端末の設定があっているか確認する。
⇒「2.2 通信方法」の設定が正しいか確認してください。
- ・見える化ユニットの電源が入っているか確認する。
⇒ブレーカが落ちていないことを確認してください。
落ちている場合は、ブレーカを上げて「2.3 表示方法」を確認してください。
⇒ブレーカが落ちていない場合、電源アダプターを抜き差ししてください。
電源アダプターを差した時に、LED が点灯しなかった場合は、販売店にお問い合わせください。
電源アダプターを差した時に、LED が点灯した場合は、下記項目の「LED 表示を確認して、AP 接続しているか STA 接続しているか確認する。」の内容を実施してください。
- ・LED 表示を確認して、AP 接続しているか STA 接続しているか確認する。
⇒AP 設定の場合は、設定が正しいか「2.2.1 無線で直接接続を行う場合（AP モード）」を確認してください。
⇒STA 設定の場合は、設定が正しいか「2.2.2 無線子機として接続を行う場合（STA モード）」を確認してください。

5. 商標について

- ・“Wi-Fi”は“Wi-Fi Alliance”の商標または登録商標です。
- ・Android および Android ロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- ・本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の商標または登録商標です。

6. お問い合わせ先

長瀬産業株式会社

エネイースお客様窓口

☎0120-976-077

受付時間：平日 9:30-17:30（土日・祝日・夏季冬季休暇除く）

施工に関するお問い合わせ先

日本住宅サービス株式会社

☎084-971-9611

受付時間：平日 9:30-17:30（土日・祝日・夏季冬季休暇除く）

以上